

ちは演劇プロジェクト

演劇発見ワークショップ2

～新作戯曲『星降る学び舎』から学ぶ～

- 2026年の本上演に向けて創作中の新作戯曲『星降る学び舎』。
- 本公演に出演予定の俳優も参加し、受講者とともに作品のテーマや登場人物について理解を深めながら、作品へのアプローチ手法を体験していくワークショップです。

1日目 令和7年9月20日(土)

2日目 令和7年9月23日(火・祝)

14:00 - 16:30 (両日とも)

千葉県文化会館 小ホール

千葉市中央区市場町1 1-2

実施概要

◆1日目◆

演劇創作の要・脚本づくりを知るワークショップ

脚本を執筆した岩瀬顕子氏を講師に招き『星降る学び舎』の創作プロセスを軸に戯曲創作について知るとともに、脚本家の仕事の本質に迫る。

◆2日目◆

劇作家と俳優から学ぶ 新作戯曲へのアプローチ講座

令和6年度リーディング公演に出演した俳優も参加し、一般参加者とともに、作品テーマや登場人物についての理解を深め、プロの俳優らが脚本にどうアプローチしているのかを実際に体験していく。

募集要項

- 定員：各回 20名(先着順) ※2回通しでご参加の方が優先となります。
- 対象：15歳以上(中学生応相談) 演劇未経験でもご参加いただけます。
- 参加費：各回 500円(要事前申込)

出演

ナビゲーター／小笠原 響(演出家)

講師／岩瀬 顕子

(脚本家・俳優「日穂-bion-」主宰)

参加俳優／さいとう たかし、須藤 沙耶

なかじま 愛子 山崎 稚葉

申込み・お問い合わせ

公益財団法人千葉県文化振興財団
文化振興グループ

TEL 043-222-0077

申込みフォーム →



★ ナビゲーター・講師 ★ 参加俳優 プロフィール

ナビゲーター／小笠原 響（演出家）



フリーの舞台演出家として数多くの劇団・プロデュース公演で横断的に演出活動を展開。

読売演劇大賞優秀演出家賞を二度にわたり受賞。近年は劇場を拠点とした演劇事業にも関わり、地域の演劇振興に貢献。

調布市せんがわ劇場芸術監督。

【主な演出作品】

『嵐 THE TEMPEST』
（俳優座劇場プロデュース）
『囲われた空』（劇団民藝）
『ドクターズジレンマ』（せんがわ劇場）
『慈善家－フィランソロピスト』
（名取事務所）
『正義の人びと』（劇団俳優座）
『シン・ゲーム』（加藤健一事務所）
千葉市民創作ミュージカル『千年天女』

他



さいとう たかし.（フリー／千葉市出身）



1971年生まれ。千葉県出身。
2024年3月まで劇団民藝所属。
1998年RADA in London、
2000年RADA in 東京参加。
2003年第1回千葉市芸術文化新人賞受賞。2024年4月よりフリーとして活動。
2024年12月四街道市民劇団座・劇列車『しゃぼん玉の欠片を眺めて』演出。



なかじま 愛子（張ち切れパンダ／船橋市在住）

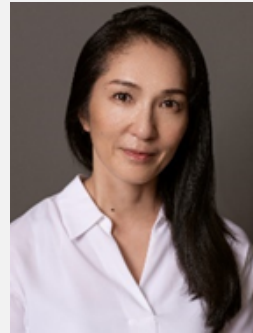


青山学院大学演劇研究会にて演劇活動始める。
卒業後、文学座附属演劇研究所に入所。研修科を経て、現在は劇団張ち切れパンダ所属。
映像から舞台、小劇場から大劇場までボーダーレスに活動中。



講師／岩瀬 顕子

（脚本家・俳優「日穂-bion-」主宰）



栃木県宇都宮市出身。

ウィリアム&メアリー大学国際関係学部卒業。

2008年に劇団「日穂-bion-」を旗揚げし、自ら企画・脚本・出演。海外作品にも出演し、映画『MINAMATA』ではジョニー・デップや真田広之らと共演。

脚本家としては『特捜9』等のドラマも執筆。2021年に劇団青年座に書き下ろした『シェアの法則』は全国で100ステージ以上上演される。2023年公開の映画版『シェアの法則』（久万真路監督、小野武彦主演）では、脚本、出演、プロデュースも手掛ける。



須藤 沙耶（Pカンパニー／千葉市出身）



千葉市出身。

桐朋学園大学短期大学部芸術科演劇専攻卒業。Pカンパニー所属。

最近の出演作

『花樟の女』
（作・石原燃 演出・小笠原響）
『ミュージカル はだしのゲン』
（脚本、演出・木島恭）
『招待されなかった客』
（脚本・別役実 演出・富士川正美）
『フォルモサ！』
（作・石原燃 演出・小笠原響）

など



山崎 稚葉（劇団キンダースペース／千葉市出身）



立教大学文学部文学科卒。エコー俳優声優アカデミー、スターダス・21俳優養成所修了ののち、劇団キンダースペース所属。近年は名取事務所等で演出助手としても活動。イラスト製作、書道などの特技を活かしてフライヤーデザインなども行っている。

主な出演歴

劇団キンダースペース『ママ先生とその夫』『野がも』『夜明けに消えた』『新・復活2024』、夏の川企画『樫の木坂 四姉妹』、アンフィニの会『授業』、劇団俳小『ゴールデン・エイジ』、グランツプロデュース『インディペンデント・クロニクル』